

ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間令和5年6月8日
室蘭開発建設部広報官

報道機関各位

厚真ダムの試験湛水が終了しました

平成30年北海道胆振東部地震により被災した厚真ダムについては、6月7日午前10時に試験湛水が終了しましたので、お知らせします。

厚真ダムは、厚真町に位置し、地域の農地に農業用水を供給してきました。

平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震により、厚真ダムでは、ダム周辺斜面の崩壊に伴い土砂が洪水吐や貯水池等に流入し、洪水吐や管理橋橋台等の損傷や土砂堆積が発生。また、地域内の厚幌導水路などの用水施設も被災しました。

こうした状況に対し、室蘭開発建設部では、直轄災害復旧事業「勇払東部地区」を実施し、被災した施設の復旧工事を進めているところです。

厚真ダムについては、主な復旧工事が令和5年3月に完了したことから、4月1日から試験湛水を開始し、5月23日午後0時に常時満水位に到達、7日間常時満水位を保持した後、水位降下を行い6月7日午前10時に試験湛水が終了しました。

今後は、厚真ダムの供用再開に向け、その安全性を確認するとともに、残りの災害復旧工事を着実に進め、令和5年度に直轄災害復旧事業「勇払東部地区」を完了する予定です。

※1 試験湛水とは、ダムの貯水位を上昇及び下降させ、復旧後のダム堤体、基礎地盤及び貯水池周辺地山の安全性を確認する試験です。

※2 洪水吐とは、大雨等によってダムの貯水位が許容範囲を超えて上昇した際に、ダムの水を安全に下流側へ流下させるための付帯施設です。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 室蘭開発建設部

農業開発課 課長 平山 陽介 電話（直通）0143-25-7049

胆振農業事務所 所長 吉田 明 電話（直通）0145-22-4703

室蘭開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/mr/>



【参考】

令和5年5月30日撮影 試験湛水中の厚真ダム(満水状態)

